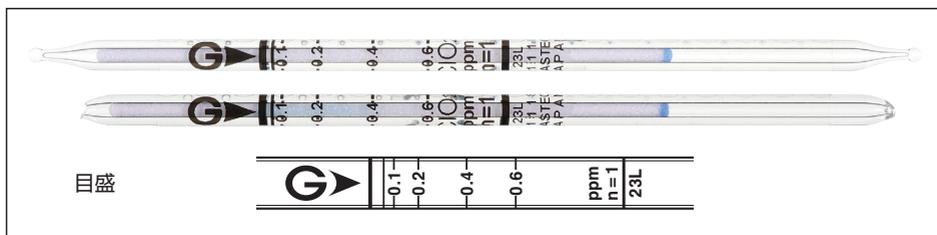


二酸化塩素 ClO₂

No.23L

Chlorine dioxide



仕様 最低目盛 (0.05ppm) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	0.025 ~ 0.05 ppm	(0.05) ~ 0.6 ppm	0.6 ~ 1.2 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/2	1	2
測定所要時間	4分	2分	1分

検知限度： 0.005 ppm (2回吸引)

変色： 白色 → 淡緑色

温・湿度補正： なし

有効期間： 12 か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)

変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ABTS (2,2'-アジノ-ビス (3-エチルベンゾチアゾリン-6-スルホン酸)) は二酸化塩素により酸化され淡緑色を呈する。

ABTS(白色) + ClO₂ → 緑色反応生成物(淡緑色)

干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アンモニア		影響しない	変色しない
一酸化炭素, 二酸化炭素		影響しない	変色しない
塩化水素		影響しない	変色しない
二酸化イオウ		影響しない	変色しない
二酸化窒素		+	淡緑色に変色
ハロゲンガス		+	淡緑色に変色
硫化水素		影響しない	変色しない
有機ガス		影響しない	変色しない

校正用ガス

パーミエーションチューブ法